
サンテックパワー新体制に関するお知らせ

サンテックパワーージャパン株式会社（本社 東京都新宿区 社長 山本豊 以降サンテックパワーージャパンと表記）は、11月12日に江蘇順風光電科技有限公司（以降江蘇順風と表記）からの出資を受けることが確定した無錫サンテックパワー（中国）（以降無錫サンテックパワーと表記）の子会社として、従来通り日本での太陽光発電システムの販売、保証及びアフターサービスを継続します。

サンテックパワーージャパンの親会社であったサンテックパワーホールディングスが2013年3月15日を期限とした5億4,100万ドルの3%転換社債償還を延期することとなり、また3月21日にサンテックパワーホールディングスの中国子会社であった無錫サンテックパワーの会社更生法申請が中国江蘇省無錫市中級人民法院に受理されて以降、サンテックパワー全体の再建計画が様々な形で検討されてまいりました。その結果、この度11月12日の無錫サンテックパワー第2回債権者会議において、江蘇順風からの出資を受けることが合意されました。この合意を受け、無錫市中級人民法院での最終承認を経て、無錫サンテックパワーは江蘇順風の支援のもとで新たな事業展開を図ります。これをもって無錫サンテックパワーの再建は実質的に完了し、サンテックパワーホールディングスとの資本関係は解消されます。また、グループ全体の組織改編の一環として、サンテックパワーホールディングスの100%子会社であり、サンテックパワーージャパン及びシンガポール法人であるSuntech Power Investment Pte. Ltd.の親会社であったPower Solar System Co., Ltd.から、サンテックパワーージャパン及びSuntech Power Investment Pte. Ltd.の株式の全てが、無錫サンテックパワーに譲渡されました。これによりサンテックパワーージャパンは、無錫サンテックパワーの子会社として事業を継続します。

「サンテックパワー」ブランドは無錫サンテックパワーが保有し、引き続き「サンテックパワー」ブランドのモジュールを生産供給するとともに、「サンテックパワー」ブランドのモジュールに対する保証を提供します。一方、サンテックパワーホールディングスは、発電事業、付加価値を持つPVシステムやサービスの開発及びその販売に特化する方向で検討が進んでおり、無錫サンテックパワーと今後も協力関係を継続する予定です。

サンテックパワーージャパンは、今回の一連の組織改編で、順風グループの強力な支援を得ることとなり、従来と変わらない高品質の製品及びサービスを提供できる体制を維持し、今後も日本の市場に対して様々な形で更なる貢献をしてまいります。

<本件のお問合せ先>

サンテックパワーージャパン株式会社

マーケティング本部 広報担当 三澤・北原 03-3342-3892

2013年11月13日
サンテックパワーージャパン株式会社

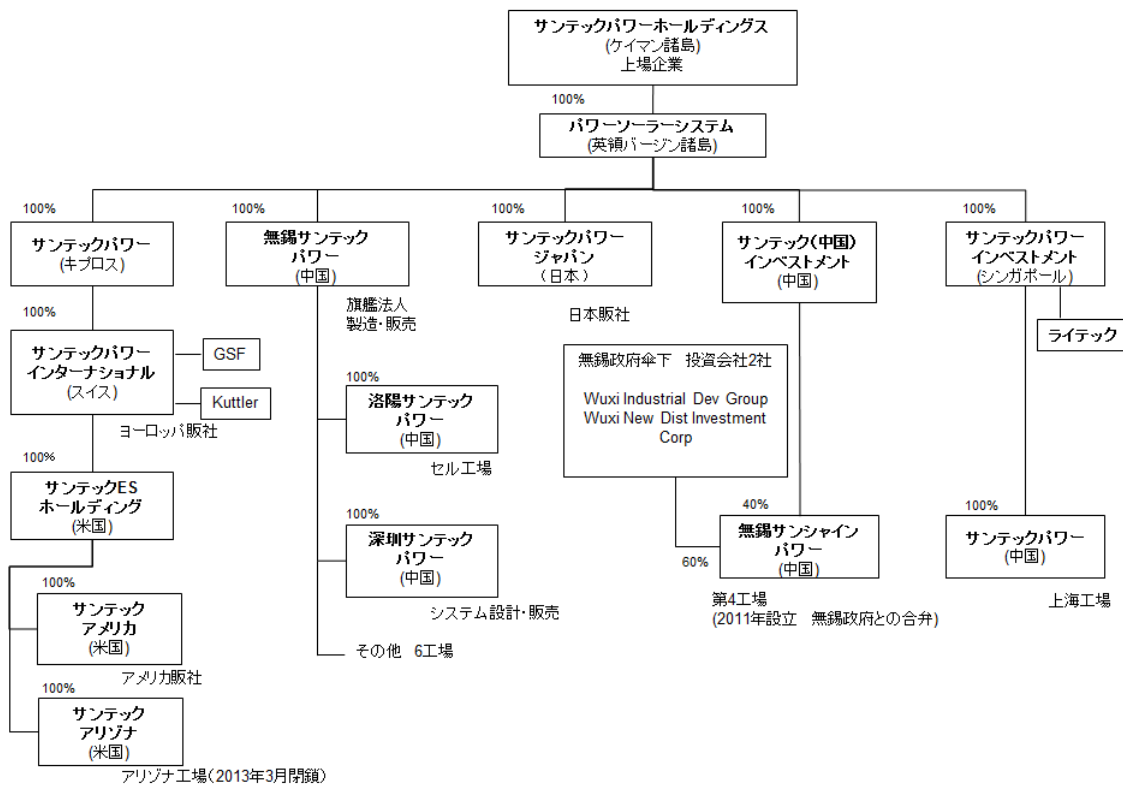
<サンテックパワーージャパン株式会社について>

サンテックパワーージャパン株式会社は1967年創業で、1980年代初頭より太陽光発電モジュールの製造販売を開始し、1990年代には住宅用屋根材型及びガラス建材一体型太陽光発電モジュールの開発により日本だけでなく欧米で高い評価を受けた、長年の実績を持つ日本の太陽光発電専門メーカー株式会社MSKが母体となっています。株式会社MSKは2006年にサンテックパワーホールディングスより出資を受け、2009年6月にサンテックパワーージャパン株式会社と社名を変更しました。2008年よりサンテックパワー製太陽光発電モジュールの日本での販売を拡大し、高い市場占有率を獲得しています。この度のグループ再編により、江蘇順風光電科技有限公司の出資を受けた無錫サンテックパワーの子会社となりました。

<江蘇順風光電科技有限公司（江蘇順風）について>

江蘇順風光電科技有限公司（江蘇順風）は、2010年に中国江蘇省で創業し2011年に香港証券取引所に上場した太陽光発電モジュール、セル、ウエハ、インゴットの製造販売、及び太陽光発電事業を行う順風光電国際有限公司の100%子会社です。順風光電国際有限公司は2010年9月に持株会社となり、投資会社と製造会社計8社をグループ会社としています。現在は、太陽光発電セルを中心に生産供給を行っており、世界各国に多くの量を出荷しています。また、すでに中国においては最も大きい発電事業者の一つであり、2013年中に600MWの太陽光発電所の建設を完了する予定で、2014年末までに1.8GWの太陽光発電所を建設する計画が公式に発表されています。中期目標として世界最大の発電事業者となることを掲げており、その目標達成のためにも、太陽光発電事業拡大に向けてグループの生産能力を高める必要がありました。今回の無錫サンテックパワーへの出資提案は、この順風光電国際有限公司の100%子会社で、順風グループにおいてセル・モジュールの製造を担う江蘇順風光電科技有限公司から行われました。

従来のグループ構成図



新しいグループ構成図(予定)

